

3. 「5のちの平等」を貫く 民医連綱領の実践

原発ゼロの運動と合わせ、福島民
医連への診療支援、仲間への支援（リ
フレッシュ企画等）、被災地から避難さ
れている方への支援（健診活動など）を
取り組みました。福井原発周辺の北
部事業所は独自の企画も取り組みま
した。

民医連全国一斉の生活保護実態調
査は、保護世帯の生活をリアルにつ
かみました。各事業所の報告、全日
本の各種調査、無料低額診療事業（相
談活動）等から、格差と貧困の深まり、
社会保障切り捨てが同時進行してい
ることが如実に現れた1年でした。

共同組織は、会員数は2万5580
人（世帯）、前年比100.6%と微増、
14健康友の会中9組織が前進しまし
た。入会1402人（世帯）に対し、
退会は1225人。組織拡大強化月間
に集中しがちですが、毎月拡大の友の
会が4組織あったことは教訓的です。



新役員名簿

役員	氏名	事業所等
理事長	三浦次郎	京都保健会事務局
副理事長	北村勲	葬会
	吉中丈志	京都民医連中央病院
専務理事	高梨輝子	京都保健会事務局
	田中秀行	京都保健会事務局
副専務理事	阿部未知	総合ケアステーション太秦安井
	稲次豊	京都協立病院
常務理事	内田寛	京都民医連中央病院
	清洲早紀	吉祥院病院
	関みわ	京都保健会事務局
	高尾勝	吉祥院病院
	寺前八重	京都民医連中央病院
	門祐輔	京都協立病院
	塩見好朗	京都保健会事務局
常駐理事	田中賢二	京都保健会事務局
	松浦ときえ	京都保健会事務局
	東憲一	
監事	田代博	
	堀江昇司	

役員	氏名	事業所等
理事	浅野則明	京都第一法律事務所
	伊賀成之	吉祥院健康友の会
	磯部真理子	保健福祉の会
	大槻照子	上京健康友の会
	奥田昇一	近畿高等看護専門学校
	金岩孝也	京都民医連中央病院
	国府久雄	京商連
	佐藤晃敏	京都民医連中央病院
	高野明美	京都協立病院
	竹永百合子	吉祥院病院
	田阪啓	京都中・右京健康友の会
	茶谷妙子	総合ケアステーションわかば
	中村勝宏	春日診療所
	林尚吾	総合ケアステーションわかば
	林森一	京都中・右京健康友の会
	東正一郎	京都民医連中央病院
	松山ちづる	九条健康友の会
	山口昭雄	綾部健康友の会
	吉田靖	吉祥院健康友の会



看護部では、昨年に腰痛対策プロジェクトを設け、先鋭5名で
職員アンケート、施設見学、研修参加を取り組んでいます。看護
職員へのアンケートは255名が回答、68%が「腰痛あり」でした。
腰痛を感じるときは①トランスファー、②排せつ介助、③入浴介助。
これを受けて6月、日本ノーリフト協会代表保田淳子氏を招い
て学習会を開催、41名の看護師、介護職、リハスタッフ等が参加
し、対人援助のプロとしてなぜ「ノーリフトポリシー（持ち上げない、
引つ張らない、運ばない、ねじらない、押さない）」が必要なのか、具体
例も交えて講義を受け、実際にリフトやスライディングシートを
用いて体験もしました。介護する側の腰痛予防だけでなく、され
る側も安心して楽に座位がとれる、拘縮予防になることを学び実
感できました。

プロジェクトでは、学習だ
けでなく、どう現場で活用で
きるか、リハスタッフとも協
力しながら進めていきたいと
考えています。7月には吉祥
院病院で学習会を開催します。
厚生労働省は今年6月、19
年ぶりに腰痛予防対策指針を
改訂し、福祉・医療分野等に
おける対策を発表しました。
働き続けられる環境づくりと
しても腰痛予防対策は求めら
れています。

腰痛対策にノーリフトポリシーを

副看護部長 松浦ときえ